

# 平成25年第19回教育委員会定例会記録

平成 25 年 12 月 11 日（水）

杉並区教育委員会

## 教育委員会記録

日 時 平成25年12月11日(水)午後2時00分～午後2時43分

場 所 教育委員会室

出席委員 委員長 馬場俊一 職務代理者 田中奈那子  
委員 對馬初音 委員 折井麻美子  
教育長 井出隆安

欠席委員 (なし)

出席説明員 事務局次長 吉田順之 学校教育部長 玉山雅夫  
生涯学習スポーツ担当部長 本橋正敏 中央図書館長 武笠茂  
庶務課長 北風進 教企画課長 筒井鉄也  
学務課長 岡本勝実 特別支援課長 塩畑まどか  
学校支援課長 青木則昭 学校整備課長 喜多川和美  
生涯学習推進課長 濱美奈子 済美教育センター所長 田中稔  
済美教育センター統括指導主事 出町桜一郎 済美教育センター統括指導主事 平崎一美  
済美教育センター就学前教育担当課長 加藤康弘 特命事項担当副参事(子供園担当課長) 寺井茂樹  
事務局職員 庶務係長 井上廣行 法規担当係長 岩田晃司  
担当書記 仲野祥一

傍聴者数 5名

## 会議に付した事件

### (議案)

議案第74号 杉並区幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則

議案第75号 杉並区学校教育職員の給料の調整額に関する規則の一部を改正する規則

### (報告事項)

- (1) 生徒出席簿の紛失について
- (2) 平成26年度学校給食調理業務委託新規実施校の決定について
- (3) 学校運営協議会委員の任命について
- (4) 小学生名寄自然体験交流事業の実施について
- (5) 「杉並区中学校対抗駅伝大会2013」の実施結果について
- (6) 平成25年度「交流自治体中学生親善野球大会」の実施について

## 目 次

議事録署名委員の指名について	4
----------------	---

### 議案

議案第74号 杉並区幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する 規則	4
---------------------------------------------	---

議案第75号 杉並区学校教育職員の給料の調整額に関する規則の一部を改正する 規則	5
---------------------------------------------	---

### 報告事項

( 1 ) 生徒出席簿の紛失について	5
( 2 ) 平成26年度学校給食調理業務委託新規実施校の決定について	9
( 3 ) 学校運営協議会委員の任命について	10
( 4 ) 小学生名寄自然体験交流事業の実施について	10
( 5 ) 「杉並区中学校対抗駅伝大会2013」の実施結果について	13
( 6 ) 平成25年度「交流自治体中学生親善野球大会」の実施について	15

**委員長** 皆様、こんにちは。先日の中学校対抗駅伝の方、天気もよくて、生徒たちが頑張っている姿、本当に私たちも感動しましたし、若い力ってすばらしいなというのを改めて感じました。各学校が本当に一生懸命取り組み、生徒たちが自主的に取り組んでいる姿、本当にうれしいなというふうに思っています。

それではただいまから平成25年第19回杉並教育委員会定例会を開催いたします。なお、本日の議事録の署名委員は對馬委員にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

本日の議事日程はご案内のとおり、議案が2件、報告事項が6件となっております。

それでは議題の方に入らせていただきます。日程第1 議案第74号「杉並区幼稚園教育職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則」の議案を上程し、審議いたします。庶務課長からご説明をお願いいたします。

**庶務課長** それでは議案第74号につきましてご説明申し上げます。

「杉並区幼稚園教育職員の給与に関する条例」第10条第2項の規定におきまして、幼稚園教育職員の管理職手当の額は、その者が属する職務の級における最高の号給の給料月額100分の20を超えない範囲内の額とすると定められているところでございます。

本年12月6日にこの条例の一部が改正されまして、来年1月1日から引下げ改定後の給料表が適用されることとなっております。このことに伴いまして、管理職手当の額が条例に定める範囲を上回ることから、手当の額を改めるものでございます。

改正の内容でございますが、議案の最後に添付をしました資料をご覧いただきたいと存じます。再任用職員以外の職員である園長の管理職手当の額につきまして、91,200円から91,000円に、200円引き下げるものでございます。

最後に施行期日でございますが、平成26年1月1日としてございます。

以上で説明を終わります。議案の朗読は省略をさせていただきます。

**委員長** ありがとうございました。それでは、ただいま議案の第74号についてのご説明の中で、ご質問等ありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

それでは特にご意見等はありませんので、議案第74号は原案のとおり可決して異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

では、異議はございませんので、議案第74号は原案のとおり可決いたします。

それでは、続きまして、日程第2 議案第75号「杉並区学校教育職員の給料の調整額に関する規則の一部を改正する規則」の議案を上程し審議いたします。庶務課長からご説明をお願いいたします。

**庶務課長** それでは議案第75号につきまして、ご説明申し上げます。学校教育職員、いわゆる区費教員のうち特別支援学校に勤務する教員及び特別支援学級の授業を担当する教員に対しましては、その特殊性に基づきまして、給料表の額を調整するために、給与の調整額を支給しているところでございます。本年12月6日に杉並区学校教育職員の給与に関する条例の一部が改正されまして、来年1月1日から引下げ改定後の給料表が適用されることとなりました。このことに伴いまして、都費教員に準じて定めてごさいます給料の調整額を改めるものでございます。

改正の内容でございますが、議案の最後に添付いたしました資料をご覧いただきたいと存じます。資料の表面は、別表第1に規定をします特別支援学校に勤務する職員の給料の調整額を示しており、また、資料裏面でございますが、別表第2に規定します特別支援学級の授業を担当する職員の給料の調整額を示してございます。それぞれ下線を引いた額を改正するものでございまして、上段の改正後の表のように改めるものでございます。

最後に施行期日でございますが、こちら平成26年1月1日としてございます。

以上で説明は終わります。議案の朗読は省略をさせていただきます。

**委員長** ありがとうございます。議案第75号につきましてのご説明をいただきましたけれども、この件につきましてご質問等ありましたらお願いをしたいと思います。いかがでしょうか。

それでは、特にご意見等はありませんので、議案第75号は原案のとおり可決して異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

では、異議はございませんので、議案第75号は原案のとおり可決いたします。

続きまして、日程第3 報告事項の聴取を行います。

初めに、「生徒出席簿の紛失について」の説明を教育人事企画課長からお願いいたします。

**教育人事企画課長** 私から11月28日、神明中学校における生徒出席簿紛失についての報告を申し上げます。

初めに事故の概要でございますが、平成25年11月28日に区立神明中学校において、2校時授業開始時から3校時開始時までの間に教室内に置いてあった1学級分の出席簿が紛失したものでございます。

出席簿の内容でございますが、1学級の生徒36名分の出席簿で、氏名、出席番号と欠席、遅刻、早退等の記録が記されております。

原因でございますが、中学校では、教科担任制のため教科により指導する教員が異なり、出席簿は常に指導する教員のもとに置くべきでございますが、当日、2校時の保健体育の授業時は男女別の指導であり、かつ教室外での指導となるため、教室内に置いていました。そのため、出席簿が教員の管理外となる時間が生じたものによるものでございます。

事故判明後の対応でございますが、当該校におきましては12月3日に全校保護者向け謝罪及び事故の説明を記した文書を配布し、翌4日の午後7時から該当の学級の保護者会を実施し、謝罪とともに事故の説明、今後の対応策などを校長から説明をいたしました。また、教育委員会事務局におきましては、報道機関への情報提供を行うとともに、区立学校、子供園の校園長あてに個人情報の管理の徹底を図るよう通知をいたしました。そして、昨日10日の校長会では、改めて再発防止に向けた指導を行ったところでございます。

今後の再発防止策といたしましては、まず各校、園における出席簿の管理体制について改めて確認をさせ、授業終了後は所定の場所に確実に戻すことを徹底するなど、管理について全教職員に徹底を図ってまいります。また、今月12月はサービス事故防止月間でもございますので、サービス事故防止研修も行われることから、出席簿を含む個人情報管理の徹底を図るよう、校長会においても指導をしたところでございます。

今後も引き続き、個人情報の管理についての指導の徹底を図ってまいります。

私からは以上でございます。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明について、ご意見等ありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

**對馬委員** 今、この神明中学校の当該学級では、心理的なことも含めてどういう状態なのかということと、その具体的な対策として、例えば名簿はその教室に移動するたびに必ず持って歩くとか、そういった対策はどうなっているのか教えていただけますか。

**教育人事企画課長** まず初めの生徒の様子でございますけれども、今日の9時40分に副校長にも確認をしたところ、生徒たちは落ち着いているということで、ちょうど今、個人面談の最中でもあるということで、生徒たちは引き締まった生活をしているということでございます。

また、今後の出席簿の管理体制につきましては、従来、当然あるべきことではありますが、毎時間ごとに指導者が出席簿を必ず管理するというので、教室移動等もございまして出席簿の保管場所は職員室になっておりますけれども、職員室に取りに行き、職員室に戻すということを徹底しております。また、保健体育、あるいは家庭科の実習等で、一緒に、近くに出席簿があるのが危険なような状況の場合には、職員室に保管するというので徹底をしております。

さらに、数学等で少人数指導が行われますので、生徒がばらけてしまう活動が行われますので、そういうときには各学年で管理者を決めて、その管理者が出席簿を必ず保管するという体制もとっております。

**委員長** よろしいでしょうか。他にはいかがですか。

**田中委員** 2点、お聞きします。杉並区の他の小中学校の管理体制と、それと当日の保護者会の保護者の反応をお聞かせ願いたいと思います。

**教育人事企画課長** 出席簿につきましては、当然、生徒、教員とともにあるものでございますので、このように空白の時間があるべきものではないということで、各校そろえてやっております。

また、保護者会の件ですけれども、先週の水曜日、ちょうど45分間ほど行われました。出席者が24名ということで、約3分の2の保護者が出席をしたわけですが、私も同席させていただきましたが、落ち着いた雰囲気の中、6名ほどの保護者から質問がございました。その中の多くは、学校の責任、もちろん学校の責任もあるのですが、それ以上に生徒のいたずらではないか、という意見もございました。保護者みずからが自戒をして、子どもたちにいろいろと指導しなければいけないような場面もあるのでは

ないか、ということでした。

また、当時、管理を任されていた生徒たちに責任が及ばないように、ということで、クラス内の生徒のケアもしっかりとやってほしいというふうなこともございました。

**委員長** よろしいですか。他にいかがでしょうか。

これはいわゆる公簿で、5年間保存の公簿になると思うので、非常に大切なものであるということは、多分、先生方も認識はしていると思うのですが、子どもたちに任してしまうという部分が往々にして出てくるというところが、やはり大きな課題だろうし、子どもたちにそういう責任をとというような形にもつながってしまうということで、改めて指導の方はされたということなのですが、ぜひとも、先生方一人ひとりがそういう意識を持つということと、それから、これはやっぱり担任自身が、あるいは教科担任含めて、持っていなくちゃいけないと、そういうものであるというふうに再度徹底して指導の方をお願いできれば、というふうに思っています。

なかなか、忙しさに紛れてという部分が重なる部分があるのですが、やはり公簿なのだということを含めて考えていくということを校長先生方にも毎度のような形で学校内で指導をそれぞれしていく、という、そんなことをぜひ徹底していただければ、というように思いますので、よろしく願いしたいと思います。

二度とこういうことが起きないように、これだけじゃなくて他の書類等についても同様だと思いますので、個人情報については十分に気をつけなければいけないということを改めて考えていただければというふうに思いますので、よろしく願いしたいと思います。

**折井委員** 出席簿がなくなってしまったということですが、出席簿の情報は、高校に行くための内申書を書くための大切な情報だと思うのですが、現在、なくなってしまった出席簿のデータというのは、きちんと何らかの形でまだあるのでしょうか。

**教育人事企画課長** 担任の方が校務パソコン、1人1台のパソコンを持っておりまして、毎日、出欠についてはデータを入れておりますので、出欠状況についてはきちんと把握をしておりますので、今後の受験等にも差し障りはございません。

**委員長** よろしいですか。他にはいいですか。それでは、特にありませんので、以上で終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

それでは、続きまして、「平成26年度学校給食調理業務委託新規実施校の決定について」の説明を学務課長からお願いします。

**学務課長** それでは私からご説明を申し上げます。学校給食の委託化につきましては、平成13年度から安全でおいしい杉並の学校給食を維持するため、給食調理の業務の効率化を図るために行っているものでございます。毎年度、少しずつ委託化を進めておりまして、平成25年度現在で、小学校、中学校あわせて48校が委託化となっております。

来年度、新規に委託する学校は、小学校の馬橋小学校でございます。これで累計49校になります。来年、新泉小学校に和泉中学校が入り、同一の給食室を使うのですが、学校の数としてはあくまで2つですので、委託校は2校分数えるということで累計49校としてございます。

この馬橋小学校を委託化する選定理由ですが、平成12年10月の「杉並区学校給食調理業務運営改善検討会報告」を踏まえまして、調理職員の状況、施設整備の整備状況等、こうしたものを総合的に勘案して、馬橋小学校を新規委託校として決定したものでございます。私からは以上です。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明につきまして、ご意見等ありましたらお願いしたいのですけれども、いかがでしょうか。

**對馬委員** 当該校への説明、保護者への説明などはこれからですか。

**学務課長** 学校への説明は、教育委員会から今後、行ってまいります。

**委員長** 他にいかがでしょうか。多分、当然のごとくご指導等含めてされると思いますけれども、この間、学校給食の展示会の方に行かしていただいて、それぞれ学校、栄養士さんが、特にアレルギー対応含めて非常にきめ細かくやられているという部分に、大変、一生懸命頑張ってくださっているな、ということは改めて感じました。当然、業務委託の方も含めて、そういう意識を持ちながら、ということはしていただけると思うのですけれども、特にこの辺についてはまた新たな業者さんですかね、そういう方たちにもしっかりと伝えていっていただきたいな、と思いますし、ぜひ全体で引き締めていかなければいけないのだろうな、というふうに思いますので、そのことも含めてご指導等、またご助言等含めてお願いできれば、と思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

**学務課長** 学務課では、栄養士の研修はもちろんのこと、給食調理の委託業者につつま

しても、安全衛生の点、それからアレルギーの点などを含めて、毎年度研修を行ってございます。こちらの方は、調理職員だけではなくて委託業者の責任者、現場の責任者、それから会社の営業の方、そうした方々に出席をお願いしているところでございます。

**委員長** ぜひ、よろしく願いしたいと思います。他にいかがでしょうか。よろしいですか。では、ありがとうございました。

それでは、続きまして、「学校運営協議会委員の任命について」の説明を学校支援課長からお願いします。

**学校支援課長** 平成26年1月1日付で、資料記載の2名の方を学校運営協議会委員として任命いたしますので、ご報告いたします。

荻窪中学校の学校運営協議会は第13回教育委員会定例会において、再指定についてのご承認をいただき、それに伴い、委員の任命を第14回教育委員会定例会にご報告したところですが、今回新たに2名を追加するものでございます。任命期間は平成27年12月31日までとなります。

私からは以上でございます。

**委員長** ありがとうございました。それでは、ただいまのご説明にご質問等ありましたらお願いしたいと思います。

よろしいですか。それでは、特にありませんので、ありがとうございました。

では次に、「小学生名寄自然体験交流事業の実施について」の説明を生涯学習推進課長からお願いします。

**生涯学習推進課長** 私からは、小学生名寄自然体験交流事業の実施について、ご報告させていただきます。

事業名は、小学生名寄自然体験交流事業となっております。応募状況と抽選結果でございますが、区内在住の小学5、6年生を対象にチラシであるとか、「広報すぎなみ」9月1日号等で参加者を募集した結果、国立校1校と私立校2校を含む34校、100名の子どもたちからの募集があり、抽選の結果、小学校18校25名の参加者を決定いたしました。

参加者内訳、5年生、6年生、男子、女子の内訳については、記載のとおりになっております。

なお、申込みに際して、子どもたちに作文を書いてもらっておりまして、その内容を確認したところ、全員の子どもが、どうして名寄に行きたいか、あるいは名寄に行つてどういったことをやりたいか、きちんと書かれておりましたので、全ての作文を有効とし、そこから抽選としたものでございます。

なお、引率者につきましては、記載のとおり12名。引率者代表として教育委員長職務代理者の田中委員をはじめ、12名が引率となっております。

これまでの事業の経過と今後の予定でございますが、11月5日に結団式、第1回事前学習会、保護者説明会を実施いたしました。こちら、全ての保護者、児童に参加いただいております。12月1日(日)にも第2回事前学習会を実施いたしました。こちらは、午前中は中央図書館で子どもたちが調べ学習をし、午後は場所を科学館に移しまして、きたすばると科学館をインターネット中継で結び、名寄の子どもたちと杉並の子どもたちが交流をしたものでございます。

杉並の子どもたちは、名寄について午前中調べ学習したものを発表し、名寄の子どもたちは、名寄にまつわるクイズなどを出してもらったりして、大変、交流が進んだと考えてございます。

今後の予定としましては、12月15日に第3回事前学習会、保護者説明会を実施し、年末になりますが26日から28日まで、小学生25名と引率とで自然体験交流事業として名寄市に行つてまいります。

なお、戻つてきてから、1月17日に任意で、親睦会と、あとは学習成果発表会のための相談会等を実施することになりました。なお、学習成果発表会は2月16日を予定してございます。

現地での行程は、記載のとおりとなっております。

私からは以上になります。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明にご意見等ありましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

**折井委員** 今後の予定ということで、1月17日金曜日の懇親会と学習相談会があるということで、これ、任意とおっしゃいましたよね。これは、どうして全員参加ではなくて任意ということになさつたのでしょうか。

**生涯学習推進課長** 当初、全行程参加いただくことを要件として申込みをしていただきましたが、その際には、1月17日の親睦会と学習相談会は予定しておりませんでした。急ぎよ、子どもたちがさらに仲よくなるように、あるいは2月16日の学習成果発表会に向けて、子どもたちに作文を書いてもらったりとか、あるいは作品をつくったりとかしていただいているのですが、保護者の方からもそれについても指導いただけたらというようなご相談を受けましたので、できればご参加いただきたいということですが、予定のある方は難しいと思ひまして、任意の会とさせていただくことにいたしました。

**委員長** よろしいですか。他にはいかがでしょうか。

**對馬委員** この25名の内訳で、ほぼ男女半々、女子がちょっと多いという感じですが、応募者は女子の方が倍くらいいましたよね。これは全く関係なく抽選した結果、こういうふうになったのでしょうか。

**生涯学習推進課長** 抽選器を使って抽選をさせていただいた結果、こういった形になったものです。

**對馬委員** 同じ学校から2名ということにはなっていないのでしょうか。

**生涯学習推進課長** 抽選ですので、何校か同じ学校から2名というのも出てきてございます。特に調整はしていません。

**委員長** 去年は、応募は何人くらいあったのですか。

**生涯学習推進課長** 去年は、320名程度の応募がありました。

**委員長** 今年は100名。

**生涯学習推進課長** 去年は、往復はがきのみによる募集の受付でしたが、今年は子どもたちが作文を書いて申し込みいただくということで、より行きたい子どもたちが自主的に応募していただいたものと考えております。

**委員長** なるほど。多分、作文を書くという部分を含めてなかなか難しい部分もあったのかと思うのですが、多分、希望者がすごく多いのではないかなと思うので、本当に大勢の子が行けるような形ができればな、とは思ひます。ぜひ、引率の先生方含めて気をつけて行って来ていただければな、と思ひます。

田中委員、よろしくお願ひいたします。

他には、特によろしいですか。では、ありがとうございました。

それでは、続きまして、「『杉並区中学校対抗駅伝大会2013』の実施結果について」の説明を生涯学習スポーツ担当部長からお願いいたします。

**生涯学習スポーツ担当部長** 冒頭、委員長の方からお話がありましたけれども、この前の日曜日に行われました中学校対抗駅伝の実施結果の報告でございます。

ペーパーをご覧ください。1、2は目的と開催日時でございます。この大会は2000年からスタートしましたので、今回が14回目の大会ということになります。コースにつきましても、2年連続、済美山運動場をスタート、ゴール、たすきをリレーする場所に使いました特設の周回コースで行いました。

参加選手でございますが、404名ということで、1チーム最大9名、選手が5人で補欠が4名以下という決まりがありますので、この400名を超える生徒さんが出席したということでございます。

競技結果でございますけれども、裏面をご覧ください。男女別の順位が記載されてございます。特に、皆さんご覧になっておりましたけれども、男子の部の2位、3位、4位というのは、ほとんど1秒以内に入ってなだれ込んできた状況でございますし、男子の方は、33分台というのが14位までがそういうタイムでございますので、本当に僅差でゴールして、熱の入った走りだと思っております。

下の方には区間賞等の記載がございます。先ほど、確認してましたら、男子の優勝した和田中学校からは区間賞はないということで、皆さんが2番手3番手の成績だったかと思っております。

表面に戻りますけれども、従事した職員は大会の役員ですとか競技役員、あるいは、走路の方には均等に人が並んでおりまして、そういったものを集計しますと、約457名が当日、従事をいたしました。

今後、J:COM東京にて1月1日から記載の時間帯のすぎなみニュースの中で映像が届けられますし、特別番組として駅伝だけを40分くらいにまとめたものが1月11日と1月12日に放映されるということでございます。

また、この順位につきましては、8日の終わった後すぐ、区のホームページでは速報版ということで、大会の結果がご覧できるようにしておりました。また今週の月曜日から1階のロビーにもこの順位表を置いて、ご覧になりたい方はお取りになるという、そ

ういうことをしたところでございます。

駅伝ということで申しますと、今度、2月9日に、これは東京都教育委員会の主催でございますが、中学生の東京駅伝というのがございます。これは、東京都の区部、市部、島もですかね。約50チームぐらいが各区市代表として走る駅伝がございます。今、杉並区の方も、たしか男子が17人、女子が16人、たすきをつないでいくのですけれども、その選考も終わりました、今週末にその新しい東京駅伝のチームの結団式も行おうとしてるところでございますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

駅伝の報告は以上でございます。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明につきまして、何かご意見等ありましたらお願ひしたいと思ひますが、いかがでしょうか。

**對馬委員** 今年も日本体育大学の駅伝部のお兄さんたちが来てくれて、多分子どもたちもすごく憧れたと思うのですね。一緒に写真撮っている子なんかもいたりして、とてもよかったと思ひます。ただ、表彰式の中で彼らからメダルを渡すとか、そういう場面があつてもよかった。例えば、個人賞は彼らが渡すとか、副賞の盾を渡すとか。多分、私たちからもらうよりも、あの人たちからもらったほうが子どもたちはうれしいのではないかな、という気がして、もうちょっと生かしていただくと。

**生涯学習スポーツ担当部長** 確かに、委員の皆様方にもメダルとか、いろいろとやっていただきましたけれども、確かに、選手から見れば憧れの人でございますので、そういった場を次回からつくりたいと思ひます。どうもありがとうございます。

**田中委員** 對馬さんともお話していたのですけれども、やはり、せつかく見えたので、もっと走り方、走法もお聞きできたらよかったかなと思ひます。それと、全校が棄権もなく事故もなく完走できたこと本当によかったと思ひますけれども、プラスバンドの方たちの、今年は割と天気に恵まれて暖かかったのですけれども、すごく寒そうでした。あと、それと太鼓の方も、近隣の問題も多分あるのではないかと思ひますけれども、せつかく太鼓たたくなら、もう少しメインで最後はたたかしてあげたかったかなというのが感想です。来年ちょっと考えていただければと思ひます。

**生涯学習スポーツ担当部長** 寒さ対策、あと近隣対応、今回もいたしましたけれども、今のご指摘受けまして、また来年、工夫をしてまいります。ありがとうございます。

**委員長** 他によろしいですか。私も、お2人の委員と同じ意見で、大学の、せっかく箱根トップのメンバーですから、彼らに、というのと、それから太鼓の方が本当にちょっとかわいそうだったなという、特にこっち側に並んでいるとテントに隠れてしまって音だけしか聞こえなくて、というのがあって、でも一生懸命やってくださっていたので本当にありがたいなと思うのと、中学生がつくる大会だな、ということを改めて感じました。

それから冒頭に実行委員長の方からもあったし、最後に教育長の方からもありましたけれども、競技従事者の、沿道にずっと安全を確保するためについてくださったこの457名ですか。もっと多分いらっしゃったのではないかと思うのですけれども、本当にありがたいなということを改めて感じていますし、生徒たちの方にも、改めて各学校からこういう方たちがいるから本当に思いきり自分たちの力が出せるのだ、ということをも改めて伝えていただくようお願いできれば、というふうに思います。

**生涯学習スポーツ担当部長** わかりました。

**委員長** 他によろしいですか。では、ありがとうございます。

それでは、続きまして、「平成25年度『交流自治体中学生親善野球大会』の実施について」の説明を引き続き、生涯学習スポーツ担当部長からお願いいたします。

**生涯学習スポーツ担当部長** 最後に、今年度の交流自治体中学生親善野球大会の実施でございます。

名称といたしましては、その記載のとおりでございます。目的は、今年で3回目になりますけれども、平成23年度から、台湾と杉並区の国内の交流自治体との親善野球大会を通しての異文化の理解ですとか、国際理解といったものをする契機として行っているものでございます。

主催者は、そこにも書いてありますとおり、交流自治体中学生親善野球大会実行委員会というもので、杉並区も杉並区教育委員会も構成団体の1つというような形で行っているものでございます。

また、協力といたしましては、台北駐日経済文化代表処と杉並区交流協会にも協力をいただいているところでございます。

日程は、今回は台湾の方に出向くということもありまして、やはり生徒さんの冬休み中ということで、先ほどの小学生名寄自然体験交流事業と同じように、12月26日から、

こちらの方は3泊4日、29日の日曜日まで行ってまいります。

詳細のスケジュールは、1ページめくっていただきますと書いてございます。26日、10時50分羽田発の飛行機で台湾に渡りまして、当日は歓迎会が行われると。2日目、3日目は、それぞれのチーム、2ゲームずつ行って、29日の夜、東京へ戻ってくるという日程でございます。

1枚目に戻りまして、事業の内容は当然、軟式野球を通じての親善。それと中学生及び参加する自治体関係者の交流会といったことを目的としてございます。

目的地に書いてありますのは台北市でございまして、宿泊場所は救国団劍潭青年活動中心というところと圓山大飯店という宿泊施設でございます。ここに選手団と代表団が分散して泊まることになると思います。

裏面に参りますけれども、今回、参加する自治体、あるいは派遣団の構成でございますが、台北市の方が迎え撃つ野球チームを5チームほど編成していると聞いております。杉並区からは、選手は30名、2チーム作りまして行きます。その他に、役員ですとか、区長、教育長、私など職員が随行いたします。選手30名の内訳は、公立の中学校8校、私立中学校が2校、それとクラブチームからの選抜で2チームでございます。

交流都市の南相馬市からも1チーム参加いたします。また、名寄市からも1チームが参加することになってございます。

杉並区で選手をセレクションした選考過程でございますが、記載のとおりでございます。ライオンズ大会というのは、杉並東ライオンズクラブ旗争奪の中学生野球大会というのが夏休みにありますので、その試合を見て、選考委員が選抜したということがあります。あとは、各チームから監督推薦で出たものをセレクションして30人に絞ったというところでございます。

これまで、7月15日に選考会を行い、9月7日には結団式として、教育長の方から一人ひとりに杉並代表チーム認定書というものを渡したところでございます。また今週末、日曜日に壮行会がございまして。各委員のところにもご案内が行っているかと思いますが、よろしくお願ひしたいと思っております。

事業予算は910万円余でございまして、本事業は杉並区の次世代育成基金活用事業でございますので、選手、児童にかかる経費の2分の1はこの基金を活用して行う事業で

ございます。

今年の中学生親善野球大会の実施については以上でございます。

**委員長** ありがとうございます。それでは、ただいまのご説明についてご意見等ありましたらお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

**對馬委員** とてもいい試みだと思うのです。いい企画だと思います。2日間野球を、この詳細行程表見てもずっと野球しているのだなという感じなのですけれども、3日目に観光というのがちゃんと入っていて、それもやっぱりいい勉強になると思うのですが、これ、この名寄とかに比べると、事前、事後に学習会というのは全然やらないのでしょうか。台湾についての勉強とかは、全然しないで野球をしに行くということですか。

**生涯学習スポーツ担当部長** まとまった形での、というか、30人集めてのそういう事前学習はございませんけれども、各選手には台湾のことを調べる、また、台湾に行ったら杉並のことが語れるようなことは自習といいますか、しておくようなことは指示はしてございます。

**對馬委員** せっかく海外へ行く機会ですので、ぜひそういう意味でも成長してきてもらいたいなと思います。

**生涯学習スポーツ担当部長** ありがとうございます。

**折井委員** 関連した質問というか意見なのですけれども、やはり次世代育成基金を活用するということで、参加する人たちだけではなくて、得た経験を還元する場というのがあった方がいいのではないかなというふうに思います。今回はもう日程的に、もしくは生徒さんに伝えていなかったから無理、ということがあったとしても、次回以降、何らかの形で参加しなかった、本当はしたかったけどできなかった方も多いと思うので、何らかの形で知識だとか、経験の共有ができるような場をつくっていただけたらいいなというふうに思います。

**生涯学習スポーツ担当部長** その分、30人の選手それぞれの所属チームがありますので、その中で、同僚というか同学年、あるいは後輩たちに伝えていくような場面があるかと思っています。

あと、今年度中に、中学生がこの次世代育成基金を活用して行った事業、小笠原自然体験交流ですとか、海外短期留学の報告会を1月に予定しておりますので、そういった

場も活用して、行った方だけではなくて、より多くの、野球で言えば、好きな方々に僕も杉並代表になってみたいという、そんな思いが語れるような場をつくっていきたいと思っています。

**田中委員** 選考基準の中で、ライオンズ大会上位進出チームとありますけれども、上位進出チームというのはライオンズ大会では何チームなのですか。

**生涯学習スポーツ担当部長** すみません。今、手元に資料はありませんけれども、20数チームでは、と思っています。

**田中委員** それと、公立中学校8校、私立中学校2校、クラブチームなのですけれども、人数の大体の内訳はわかりますか。

**生涯学習スポーツ担当部長** 30人のうち20名が公立の学校及びクラブチームで、残り10名が私立中学という内訳でございます。

**委員長** よろしいですか。他にいかがでしょうか。

これ、23年度から交流という形でやって、交流を深めているということですか。

**生涯学習スポーツ担当部長** そうですね。去年は台湾チームがこちらに来たということでした。

**委員長** 隔年で、向こうへ行って、あと、こっちへ来てということでしょうか。

**生涯学習スポーツ担当部長** おそらくまた、そのような話になってくるものと思っています。

**委員長** 今後はまだ、向こうの方のつながりもあるのでということで。なるほど、わかりました。ぜひ、次世代育成基金活用事業ですので、本当に、先ほど出たような形で、広く他の生徒さんたちにも伝わるような形にしていいただければ、と思います。

また、いい交流ができるように祈っていたいと思います。教育長も大変でしょうけれども、よろしく願いいたします。

特にありませんか。ではありがとうございました。

報告事項は以上となります。以上で予定されておりました日程は全て終了いたしました。庶務課長、何かご連絡等ありましたらお願いいたします。

**庶務課長** 次回の日程でございますけれども、委員長とご協議をさせていただきまして、次回は来年の1月8日(水)午後2時とさせていただきます。

なお、緊急の案件が出た場合には、臨時会等開かせていただく場合もございますので、よろしく願いいたします。

**委員長** それでは、今年度は、今日が最後の定例会ということで、臨時会の開催が緊急の場合にはあるということで、次回は来年の1月8日(水)午後2時からということで予定の方、お願いしたいと思います。

1年間、本当にありがとうございました。来年もまた、それぞれいい年になるように祈りながら、ということで本日の委員会を閉会させていただきます。

どうもありがとうございました。